

学校経営方針

八戸市立大館中学校
校長 木村 政和

1、基本方針

教育目標の具現化のため、「学（知）・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を図る。そして、生徒一人一人が、生き生きと学校生活を送ることで、将来の夢や希望に向かい、未来をたくましく切り拓いていく礎を育てる学校経営をめざす。

2 校訓

- ①真理と美を追求せよ（真美）
- ②常に努力向上せよ（向上）
- ③師を敬し、友を愛せよ（敬愛）

3 教育目標

自ら学び 心豊かで たくましい生徒

4 努力目標

- ①よく考え、自分の意見を述べる生徒
- ②相手の立場に立って考える生徒
- ③はつらつと行動する生徒

5 学校経営の方針

- (1) 生徒の「人格形成」 ～人間としての成長と自立への支援
 - ①生徒一人一人の内面的理解に努め、背景にある状況を全教職員で共通理解をする。
 - ②家庭・学校・社会生活への自立に向け、生徒指導の機能（自己存在感、共感的人間関係、自己決定の場）を生かし、民主的な習慣を醸成する。
- (2) 学び続ける教師集団 ～確かな学力の保証
 - ①『教育は人なり』といわれるよう、校内研修及び校外研修を中心に自己研鑽に励み、互いに切磋琢磨する教師集団をめざす。
 - ②特別支援教育の視点を取り入れ、『わかった！できた！身についた！』が実感できる授業づくりをめざす。（めあて・課題解決への発問の工夫・学習改善につながる振り返り）
- (3) 信頼される学校運営 ～家庭と地域社会との温かい連携
 - ①積極的なボランティア活動を通して、ふるさとに誇りと愛着をもつ生徒を育てる。
 - ②家庭や地域社会との協働化を図り、よりよい教育環境や支援体制の整備に努める。

6 令和5年度学校目標

[学校目標]

「お互いの良さを認め、目標に向かって挑戦する生徒の育成」

[重点施策]

- (1) 特別支援教育の視点や協働的に学ぶ場を取り入れた授業づくり (知)
- (2) 学年・学級で安心できる居場所づくりと仲間との絆づくり (徳)
- (3) たくましい心と体づくり (体)

7 めざす学校像

- (1) 共に学び合い、高め合う活気に満ちた学校
- (2) きまりと秩序が保たれているさわやかな学校
- (3) 生徒、保護者、地域に信頼される開かれた学校

8 学校の役割 「おえかき」するところ

(え) 笑顔をつくる場所 (か) 感動を味わう場所 (き) 教養を身につける場所、そして (お) 恩師と出会う場所